

～下田のデキゴト～



12/2 水中ごみ約1トンを回収

環境省「ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業」の支援を受け、NPO法人MORE企画（伊東市）と共に、昨年に引き続きプロダイバーによる下田港水中清掃を実施しました。市内外の関係機関やボランティア約50名が参加しました。



12/11 明日から変われる取組みを

蓮台寺区公会堂にて、元農研機構近畿中国四国農業研究センター鳥獣害研究チーム長 井上雅央氏を講師に、鳥獣被害対策講習会を行いました。少しずつでも継続して取組む大切さと、地域で気づける鳥獣被害対策について講習いただきました。



12/15 教育委員に西川氏を委嘱

下田市教育委員会委員として、西川紀栄氏を委嘱しました。任期は、令和7年12月14日～令和11年12月13日です。市の教育・文化・スポーツ等に関する基本方針の決定や重要事項を審議していただきます。

12月の
できごと

- 11月30日～1月4日 アロエの花まつり
- 1日 温泉健康増進プログラム
- 5日 第26回静岡県市町対抗駅伝競走大会
下田市選手団壮行会



12/2 南豆の歴史を後世に②

「人が作った木彫を聖なるみほとけにする方法～伊豆の事例を中心に～」と題し、上原美術館上席学芸員、県文化財保護審議会委員 田島整先生が講演されました。約40人が聴講し、木彫がみほとけとなる経過について解説いただきました。



12/7 4,709人が地域防災訓練に参加

自主防災会を中心に市内各地で防災訓練を実施しました。担架による搬送訓練や初期消火訓練、ドローンを活用した現場確認訓練などを通じて、自助・共助の重要性を確認するとともに、地域の方同士の交流の場となりました。



12/15 年末の交通安全県民運動早朝一斉街頭指導

年末の交通安全県民運動（12月15～31日）の実施に合わせ、早朝一斉街頭指導を行いました。

小中学校・各行政区等の協力による街頭指導や、伊豆急下田駅前で広報、啓発品の配布等を行いました。

地域子育て支援センター通信



問合せ先：地域子育て支援センター ☎ 2200

新年あけましておめでとうございます。
ご家族で穏やかなお正月をお過ごしのことと思います。
今年もお子様の健やかな成長を保護者の皆様と一緒に温かく見守り支援していきたいと思います。また、育児相談も随時行っております。
利用者の皆様に安心してきていただき、楽しい時間をすごしていただけるよう、スタッフ一同お待ちしています。今年もどうぞよろしくお願ひします。



- | | |
|--------|------------------------|
| 2日(月) | 交通安全教室 |
| 3日(火) | 鬼さんと遊ぼう |
| 4日(水) | めだかルーム |
| 7日(土) | 開館日 |
| 9日(月) | 体育館で遊ぼう |
| 12日(木) | 場所：市民スポーツセンター
誕生会 |
| 13日(金) | わくわくタイム |
| 16日(月) | 発育測定・育児相談
保健師・栄養士来所 |
| 21日(土) | 開館日 |
| 25日(水) | あひる・うさぎルーム |
| 26日(木) | おひなさま製作 |
| 27日(金) | おひなさま製作 |

※予定は変更になる場合があります。

詳細は子育て支援センターまでお問い合わせください。



クリスマス会



お出かけ広場



誕生会



こども園交流

卷頭に、地域づくりには、
土壤を肥沃にすることが肝要だと書きました。ここでは、
その詳細を記述します。
土地を耕すことを英語で
cultivateといいますが、こ
の言葉には教養をつける、と
いう意味もあり、名詞の
cultureは栽培とともに、教
養や文化、文明とも訳されま
す。地域づくりとか地方創生
の取り組みの要諦はまさしく
ここにあると私は考えます。
人口が大都市へと移動する
ことになると私は考えます。
ここにいると私は考えます。
黒澤明映画「羅生門」で
も、都に行けばなんとかなる、
と平安の昔から人々が考
いたことが見てとれます。
令和八年の今も、相変わら
ずTOKYOは国内外からた
くさんの人々を引き寄せる強
い磁力をもっています。
一方、全国的な少子化によ
り、地方のまちの空洞化が顕
在化し、多くの自治体で各種
取り組みが展開されています。
移住してくれたら助成金
を支給する。規制緩和して企

業を誘致する。子どもや子育
て世帯に手厚く助成する、な
ど。これらの直接的なア
クションが過熱して、今やプ
ローチが過熱して、今やプ
レゼント合戦による地方間の
人口の奪い合いの様相を呈し
ている、と警鐘を鳴らす有識
者も少なくありません。
こうした施策の是非を論じ
て、それが、前述の土を耕すこと
のものではありませんが、そ
れらの基底に忘れてはならな
いものがあると私は考えます。
言い換えても良いと思
います。それが、前述の土を耕すこと
のものではありませんが、そ
れらの基底に忘れてはならな
いものがあると私は考えます。
大人である私たちがしつか
り土を耕す営みをする。そ
うして子どもたちはその姿を見
ながらこのまちの歴史・文化を
心や身体に染み込ませ成長し
ていくものだと思います。
下田市特有のグローカルな資源をこれ
らのグローカルな魅力。これ
からも磨き、本物（オーセン
ティック）の価値を輝かせて、
世界中から多くの人々がやつ
て来るまちを目指していきた
いと思います。

ここには、市長です

「**カルチャベート**」

と**文化**

